

木曜

# 神学入門～信徒の神学を求めて

講師 濱野 道雄

## 講義予定表

- ・後期始業礼拝：10月7日（金）
- ・オープンウィーク：10月12日（火）～10月17日（月）
- ・休講日・祝日：冬期休講：12月19日（月）～1月6日（金）  
10月10日（月・スポーツの日）・11月3日（木・文化の日）・1月9日（月・成人の日）・2月23日（木）

毎週火曜日 18:30～20:30	学習テーマ及び内容
1	10月13日 神学とは何か
2	10月20日 聖書神学とは何か：方法論とその神学
3	10月27日 ヘブライ語聖書学・ヘブライ語聖書神学とは何か
4	11月10日 新約聖書学・新約聖書神学とは何か
5	11月17日 歴史神学とは何か：古代、中世神学とは何か
6	11月24日 近代・現代神学とは何か
7	12月1日 組織神学とは何か：弁証学とは何か
8	12月8日 教義学とは何か（1）：三一論から終末論まで
9	12月15日 教義学とは何か（2）：バプテストの神学等
10	1月12日 キリスト教倫理学とは何か
11	1月19日 実践神学とは何か：宣教学とは何か
12	1月26日 牧会学とは何か
13	2月2日 教会形成論とは何か
14	2月9日 神学の4分類を超えて：正統主義・自由主義・解放の神学
15	2月16日 信徒の神学を求めて：まとめと発表

## 受講資料

テキスト：基本的に毎回、前の回までに様々な神学テキストを指定し、コピーを配布します。

## 参加費（1講座につき）

- 一般の方(及び聴講生)：受講料 30,000 円 ● 本科生：受講料 25,000 円

\*通信受講は+5,000円の通信事務費が必要です。

\*なお、卒業生・後援会会員・連盟加盟教会牧師・理事・教師の受講料は半額(15,000円)です。

- 後援会受講：受講料 17,500 円(通信事務費含む、但し単位取得はできません)

\*後援会会員になるためには「年会費 5,000 円」が必要です。

## 教会共同受講・参加費

- 受講料 15,000円 + 後援会年会費 5,000円(牧師・主事・卒業生は免除)

\*教会共同受講は原則2名以上です(通信事務費免除)。受講は公開講座に限ります。



東京バプテスト神学校

2022年度

# 後期公開講座

月曜

## 詩編を味わう

講師 日高 嘉彦

「味わい、見よ、主の恵み深さを。」(詩編 34:9a)

詩編は、祈りの代弁者です。詩編の作者達が語る、「いつまでなのですか」という訴え、「なぜですか」という叫びや怒り、そして「恵みと慈しみが私を追いかける」という信頼、「あなたのような神がいるでしょうか」という賛美は様々な言葉にならない私たちの思い

を、私たちに代わって神のもとへ届けてくれます。本講では、文学構造を中心に、歴史批評学やユダヤ教の解釈も紹介しながら、詩編を味わいます。ヘブライ語テキストを基本にしますが、日本語対訳もあるのでそれらを使い、共に詩編の言葉を深く味わいましょう。

火曜

## グループで学ぶルカによる福音書

講師 伊藤 世里江

ルカによる福音書を「グループで学ぶ」ことを大切に、参加者と一緒に学んでいきます。テキストを参考に、ルカによる福音書の箇所をわたしたちの身近な課題とつなげながら、それぞれの受けたことを分かち合うことを大切にしていきます。細かく注解的に学ぶというより、ルカによる福音書の全体像を見ながら、自分たちの信仰生活につながる新しい視点を見つけることができると思います。

はじめて聖書を学ぶ人も自分のグループにいると想定して、はじめてルカによる福音書を読む気持ちで、共同学習を経験できればと思います。後半の30分は、小グループに分かれて、講義を通して学んだことや、考えたことなどを語り合い、その日の学びを深める時間とします。

ルカによる福音書に記録させているイエス・キリスト探しの旅を、ぜひ一緒に。

木曜

## 神学入門～信徒の神学を求めて

講師 濱野 道雄

神学とは何か、と一緒に考えていきます。特に、バプテストでは勿論、今後、日本の教会でより求められる「信徒の教会」に仕える学としての神学を学びましょう。神学は近代以降、聖書神学、歴史神学、組織神学、実践神学という4分野に分けられることが多くあります。そう分けることの弊害も考えつつ、便宜的にその分類に沿って概要、トピックス、課題を概観

していきます。授業では、前回授業の応答への再応答、講義、質疑応答、神学テキスト講読、ディスカッション、授業への応答を毎回行います。単位取得者には、毎回の神学テキストから、その要約と考察を20分程度発表してもらいます。「信徒の神学を求めて」、できるだけ分かりやすく語り合えば幸いです。

申込締切日 2022年10月3日（月）

お問合せ

〒112-0012 東京都文京区大塚1-1-18 東京バプテスト神学校事務局(茗荷谷キリスト教会3階)

● TEL.03-3947-5141 ● FAX.03-3947-5145 ● E-mail seminary@tbts.jp

月曜 詩編を味わう

講師 日高 嘉彦

講義予定表

- ・後期始業礼拝：10月7日（金）
- ・オープンウィーク：10月12日（火）～10月17日（月）
- ・休講日・祝日：冬期休講：12月19日（月）～1月6日（金）  
10月10日（月・スポーツの日）・11月3日（木・文化の日）・1月9日（月・成人の日）・2月23日（木）

毎週月曜日 18:30～20:30	学習テーマ及び内容	
1 10月 17日	I. 序論	1. 新約聖書と詩編、2. 二つの書名
2 10月 24日		3. 章節の区切り、4. 表題について
3 10月 31日		5. ユダヤ人と詩編
4 11月 7日	II. 詩としての詩編	1. ヘブライ詩の特徴
5 11月 14日		2. 並行法：同義的、対義的、総合的
6 11月 21日		3. その他の技法：集中構造、繰り返し
7 11月 28日		いろは歌、音の遊び
8 12月 5日		4. メタファーとしての詩編
9 12月 12日	III. 詩編を味わう	1. ツールの紹介と使い方
10 1月 16日		2. 1編「幸いだ！」構造に注意して
11 1月 23日		3. 19編「大空は語る」繰り返しに注意して
12 1月 30日		4. 23編「私の羊飼ひ」人称代名詞に注意して
13 2月 6日		5. 「門よ、頭を上げよ」メタファーに注意して
14 2月 13日	受講生と共に読む（実践1）	
15 2月 20日	受講生と共に読む（実践2）	

テキスト

『聖書 新共同訳』または『聖書 協会共同訳』  
参考書：文献はクラスで紹介。資料は配布予定。

火曜 グループで学ぶルカによる福音書

講師 伊藤 世里江

講義予定表

- ・後期始業礼拝：10月7日（金）
- ・オープンウィーク：10月12日（火）～10月17日（月）
- ・休講日・祝日：冬期休講：12月19日（月）～1月6日（金）  
10月10日（月・スポーツの日）・11月3日（木・文化の日）・1月9日（月・成人の日）・2月23日（木）

毎週火曜日 18:30～20:30	学習テーマ及び内容	備考
1 10月 11日	オリエンテーション、イントロダクション イエス誕生の告知 ルカ1章1-25節	テキスト p8-18
2 10月 18日	イエス誕生の告知と、マリアとエリサベトの出会い マリアの賛歌 ルカ1章26-55節	テキスト p19-29
3 10月 25日	誘惑 4章1-30節	テキスト p30-48
4 11月 1日	ガリラヤ宣教 5章1節-7章50節 イエスは何者か1	テキスト p49-60
5 11月 8日	イエスは何者か2 8章22節-9章50節	テキスト p60-67
6 12月 6日	エルサレムへの旅 9章51-62節	テキスト p68-79
7 12月 13日	善いサマリア人 10章25-37節	テキスト p80-91
8 1月 10日	お金の危険 12章13-21節	テキスト p92-97
9 1月 17日	思い悩むな 12章22-34節	テキスト p98-104
10 1月 24日	テーブルマナー 14章1-14節	テキスト p105-112
11 1月 31日	盛大な晩餐会 14章15-24節	テキスト p112-117
12 2月 7日	失われたもののたとえ 15章1-32節	テキスト p118-131
13 2月 14日	十字架からの省察1 23章32-38節	テキスト p132-140
14 2月 21日	十字架からの省察2 23章39-49節	テキスト p140-149
15 2月 28日	エマオの途上にて 24章13-35節	テキスト p150-161

テキスト

『現代聖書注解スタディ版 ルカによる福音書』 T.W.ウォーカー、教団出版局 要購入 2,640円  
参考書：『現代聖書注解 ルカによる福音書』



**500円からご支援できます!**

後援会の会費が **月々500円から** ご支援いただけるようになりました。

ホームページの「後援会月々支援」のページで、クレジットカードを使ってご支援いただけます。  
スマホやタブレットからお手続きができますので、  
ぜひ皆様のお祈りとご支援をお待ちしています。

**今すぐアクセス!** <https://tbts.jp/online-shien/> (後援会月々支援ページ) ▶

